

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあいは、地域行事への参加、地域芸能団や歌謡ボランティアとの交流、又中学生との交流等で入居者・施設が共に生きる地域交流を図って来たが、まだ完全でなく、その奥は深く、未開発分野が残っていると判断される。	事業所や入居者が地域から信頼・支援を受けながら生活するには、評価員のヒントから、地域の中で社会福祉施設としての役割を果たして行く事が重要と判断され、地域交流の他に「自分達で出来る社会貢献」を目標に掲げました。	社会貢献の「目標」は、入居者の皆様方が体力向上等のため、農道や市道を散策します。この際、出来る範囲において、「入居者は道路等の清掃やゴミ拾い、草取り」等を実施し、これを地域住民にもアピールして行く事です。	12ヶ月
2	10	○運営に関する利用者、家族等の意見の反映は、利用者・家族へのニーズに基いた介護や施設運営にも重要で、施設としては、様々な行事やあらゆる機会を通して、この把握に努めて来たが、更なる要望等の有無を確認して行く必要がある。	意見の反映は、各種の要望の他、入居者等の表情や家族等への意図的な話しかけにより要望等の把握に努めて来たが、「施設への遠慮」等が存在していないか等を再度、対話以外で「確認」して行くことを目標としたものです。	この目標達成には、従来の対話によらない、文章等による要望等の把握です。これは、家族等に「要望書」を送付し、回答等を返送して頂く仕組みです。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。